

J-CIMELS

硬膜外鎮痛急変対応研修会

今回は、無痛分娩時の母体急変を想定し研修を行います。

最も怖いのは正常な分娩経過をたどっていた妊産婦が急変すること。最悪の事態を避けるためには、妊産婦に特化した蘇生法を学び、急変に対応する必要があります。

産科医師、救急科医師、助産師、看護師が協力し連携が取れるよう研修を行っています。

研修を重ねて緊急時に反射的に対応できるように「体で覚える」ことを目標に訓練を行っています。

